

甲府

第181号

平成26年 5月 1日

市議会だより

3月定例会

平成26年度予算を可決！

- 3月定例会の概要・市長所信表明要旨・議会日誌 … ②
- 市政に関する質問 … ③～⑨
- 請願審査結果・人事案件 … ⑨
- 各常任委員会審査の概要・意見書 … ⑩
- 審議結果 … ⑪
- 予算特別委員会審査の概要 … ⑫

赤毛のアン（イメージ）

協力：プリンス・エドワード島州政府観光局 / John Sylvester

3月定例会の概要

甲府市議会は、3月定例会を2月28日から3月24日までの25日間の日程で行いました。

「甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について」、「甲府市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について」、「平成25年度甲府市一般会計補正予算（第7号）」など、市長から提案された**48議案**を審議し、すべて、原案のとおり承認・可決いたしました。

主な条例は、「消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例制定について」で、消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴い、使用料等に消費税及び地方消費税を円滑かつ適正に転嫁するため、関係条例に係る所要の改正となっています。

主な補正予算につきましては、**記録的な大雪の影響による除排雪等経費の増額や農政普及事業に係る農業費を追加したことによる補正**となっています。

なお、「特定秘密保護法を撤廃する意見書提出を求める請願」及び「特定秘密保護法の撤廃を求める意見書の提出を求める請願」については、採決の結果、多数をもって採択となりました。

市長所信表明要旨

平成26年度の市政執行にあたりましては、次の方針に基づき施策の重点的かつ効率的な執行に努めてまいります。



- 一、市民の命と健康を守る地域医療の充実などに取組みます。
また、子どもからお年寄りまでが健やかで楽しく暮らせる地域福祉社会の実現を目指します。
- 二、子どもたちの良好な教育環境の更なる整備を推進するとともに、健全な心身の育成に取り組みます。
また、誰もが充実を感じる生涯学習の推進を図ります。
- 三、市民との協働により、災害への対応力を強化するとともに、良好な生活環境の整備を促進するなど、安全・安心で明るく住みよいまちづくりを目指します。
また、環境に配慮した持続可能な社会の形成を図ります。
- 四、中心市街地をはじめ、各地域のバランスの取れた活性化を図り、持続的に発展するまちづくりを目指します。
また、地域資源の活用と人材の育成を支援し、賑わいの創出と活力ある産業の振興を図ります。
- 五、リニア中央新幹線に関する基盤整備や土地利用などを多角的に検討するとともに、甲府駅周辺における空間の整備と機能の充実を進め、魅力あるまちづくりに取り組めます。
また、将来を見据えた都市基盤の整備を図ります。
- 六、地域活動の拠点施設を整備するとともに、行政情報をわかりやすくタイムリーに発信し、市民の参画と協働を推進します。
また、様々な施策に主体的に取り組む人材を積極的に育成するとともに、行財政改革を着実に推進し、自主性・自立性の高い自治体を目指します。

議会日誌

1月15日(水)	総務委員会(閉会中所管事項調査)	3月11日(火)	各常任委員会(経済建設・環境水道)
1月27日(月)	会派代表者会議	3月12日(水)	議会運営委員会、本会議、各常任委員長報告、採決
1月29日(水)	議会運営委員会視察	3月13日(木)	予算特別委員会
1月30日(木)		3月14日(金)	
2月 4日(火)	リニア中央新幹線対策特別委員会	3月17日(月)	会派代表者会議
2月 6日(木)	定数及び報酬等に関する議員研究会視察	3月18日(火)	
2月 7日(金)		山梨県市議会議長会議合同研修会	3月19日(水)
2月13日(木)	3月定例会招集告示	3月20日(木)	議会運営委員会、本会議、予算特別委員長報告、討論、採決、経済建設委員会、経済建設委員長報告、採決、3月定例会閉会、市議会だより編集委員会
2月21日(金)	議会運営委員会	3月24日(月)	
2月26日(水)	3月定例会開会、提案理由の説明、市長所信表明		「市立甲府病院のR1検査問題に関する調査委員会」の調査報告会
3月 5日(水)	会派代表者会議	3月31日(月)	
3月 6日(木)	本会議、質疑及び市政一般質問		
3月 7日(金)	議会運営委員会、各常任委員会付託、予算特別委員会設置		
3月10日(月)	各常任委員会(総務・民生文教)		

市政に関する質問



日本共産党
代表質問（一括）
石原 剛

◇地域防災計画への雪害対策の規定について

質問

観測史上最高となった積雪を教訓とし、今後の対応、特に地域防災計画の見直しについて、どのような見解をお持ちか、答弁を求めます。

答弁

本市では、大雪の対策として、地域防災計画の風水害等対策編に基づき、除雪体制等を定めておりますが、観測史上最高の積雪でこれまでの大雪時には経験のなかった対応が必要となりました。

今後、雪害対策の見直しが行われていく中で、山梨県地域防災計画との整合性を図る中で本市地域防災計画を見直してまいります。

◇地域交通を守ることについて

質問

生活のための交通手段確保は、本来市が行うべきものと位置づけ、公共交通の整備や改善を積極的に推進すべきと考えます。

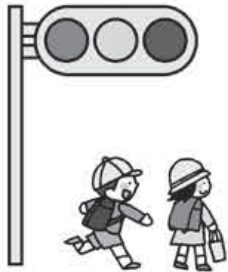
必要な理念の確立や施策の具現化をするために、「交通基本条例」を制定してはどうでしょうか。見解を求めます。

答弁

本市では、公共交通のあるべき姿や施策の方向性を示すものとして、「甲府市公共交通体系基本構想」を策定したところでありますので、これを推進してまいります。

他の質問項目

- ・市の防災力強化を図るための職員の増員について
- ・市民生活を重視した新年度予算への配慮について



こうふクラブ
代表質問（一問一答）
神山 玄太

◇まちづくりの意思決定について

質問

山本知孝副市長が合同会社まちづくり甲府の代表社員に就任されました。市の意思決定に関する者とまちづくり会社の意思決定者が同じになったことから、市と合同会社まちづくり甲府の意思決定はシステムとして一致すると考えますが、その関わりについて、見解を求めます。

答弁

基本的な方向性を行政と民間関係者で共有することは、まちづくりを進めるうえで重要であり、本市の副市長が、合同会社まちづくり甲府の代表に就任したことを重く受け止め、運営方針等に関する精力的なコーディネート機能を発揮し、より緊密な連携と迅速な事業の展開が図られるよう、努力してまいります。

◇児童の放課後の居場所づくりについて

質問

児童の放課後の居場所づくりにおいては、放課後の時間も児童が健全に成長するための時間として有意義に過ごすことができるように、選択して参加できる講座や企画、遊びなどを提供し、児童の育成をサポートしていくべきだと考えますが、見解を求めます。

答弁

教育部の放課後子ども教室と福祉部の放課後児童クラブについては、現在も放課後子ども教室の事業に放課後児童クラブの児童が参加するなど、連携を図っています。今後、放課後児童クラブへの情報提供など、更なる連携を図り、放課後や週末の児童の育成をサポートしてまいります。

他の質問項目

- ・甲府市防災防犯メールマガジンの登録とSNSの効果的な運用について

※一問一答…質問項目ごとに質疑応答を行う。一括…質問項目すべてを質問し、一括で答弁を行う。



政友クラブ
代表質問(一問一答)
清水 保

◇人口減少社会への対応に
ついて

質問

人口減少は、歳入面と歳出面を通じてあらゆる分野で影響を及ぼします。

将来の人口減少社会を見据えて、本市ではどのような対応を図っているのか、当局の考えをお聞かせください。

答弁

国勢調査による本市の人口は、昭和60年の20万2405人をピークに現在まで減少を続けています。

これを踏まえ、昨年「甲府市人口対策庁内検討会議」を立ち上げ、検討を行ってきたところであり、今後も「甲府市に住んでみたい」と実感していただけのような施策を検討してまいります。

◇防犯街路灯のLED化に
ついて

質問

甲府市自治会連合会からの補助制度の見直しに関する要望を受けて、平成26年度からの防犯街路灯のLED化について、どのように進めていくのか、当局の考えをお聞かせください。

答弁

自治会が設置・管理している防犯街路灯のLED化につきましては、本市の「地球温暖化対策実行計画」の中で補助制度の拡充を図っていくこととしていますが、従前の補助限度額を下回ることはないよう補助割合を撤廃し、補助限度額の2万円のみにするにより、自治会の負担を更に軽減し、LED化の一層の推進を図ってまいります。

他の質問項目

・甲府のまちづくりを語る会について
他



新政クラブ
代表質問(一問一答)
桜井 正富

◇本市の雪害対策と市民の
役割について

質問

本市では、今までに経験のない観測史上最多の積雪でありましたが、今回の体験を生かし、行政がすべきことや、市民が担うことなど、広い観点から見直す必要があると考えますが、ご所見をお伺いいたします。

答弁

記録的な大雪の際には、行政により全域の道路を迅速に除雪することは極めて困難であり、市民の皆様や県内外からの除雪ボランティアのご協力を得なければ、市民生活や経済活動の早急な回復は図れないことが明らかになりました。このことから、災害時に「自助」、「共助」、「公助」が円滑に機能するよう、マ

ニユアル等の見直しを行うとともに、市民の意識啓発を図ってまいります。

◇地域医療センター完成後の
初期救急医療体制につ
いて

質問

本市の初期救急医療の拠点施設である「甲府市地域医療センター」の完成により、初期救急医療体制は、どのように充実され、機能強化が図られるのかお伺いします。

答弁

本医療センターは、十分な耐震性を確保するとともに診察スペースを拡充し、また耳鼻咽喉科、眼科専門診療室の新設等、初期救急医療の安定的かつ質の高い供給体制が整備されますので、市民に周知するとともに円滑な事業運営に努めてまいります。

他の質問項目

・政治姿勢について 他



党 明 公
代表質問（一問一答）
兵道 顕司

◇DV（ドメスティック・バイオレンス）防止の取組に関する基本計画の策定について

質問

平成13年に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」が制定されましたが、男女共同参画宣言都市である本市として、少なくともその根幹をなす「DV防止の取組に関する基本計画」を是非策定すべきだと考えますが、ご所見を伺います。

答弁

配偶者などからの暴力は、被害者の人権を無視した許すことのできない行為であり、男女共同参画社会を実現するうえで、解決すべき重要な課題です。

このため、本市としましては「第3次こころふ男女共同参画プ

ラン」の策定に併せて、「DV防止の取組に関する基本計画」を策定してまいります。

◇地域包括ケアシステムの取り組みについて

質問

今後、地域包括ケアシステム構築を目指すにあたり、いきいきサロン事業は、重要な地域資源として継続支援を行っていくべきと考えますが、考えをお示しくください。

答弁

平成26年度につきましては、継続支援するための予算を本会議に提案したところであり、平成27年度以降の支援のあり方につきましては、平成26年度行う新たな「高齢者支援計画」策定の中で、検討してまいります。

他の質問項目

・災害時における「自助」、「共助」、「公助」について 他



日本共産党
一般質問（一括）
清水 英知

◇リニア中央新幹線について

質問

リニア山梨県駅周辺整備が、当初の説明とかけ離れ、「展望施設」「イベント空間」整備などと、話が大きくなっています。需要の見通しが適切であるか否か、周辺整備への投資の是非の検討にとどまらず、中間駅の必要性和役割についての議論に立ち返る勇氣も必要ではないでしょうか。見解を伺います。

答弁

リニア中央新幹線及び中間駅の必要性については、国の交通政策審議会において極めて重要であるとの答申もされており、山梨県をはじめ、周辺の各地域と連携する中で、プラス効果を最大限に活かし、多くの人々が集うまちづくりを、長期的な視野に立って推進してまいります。

◇重度心身障害児者の医療費助成について

質問

重度心身障害児者の医療費は、本年11月以降、現行の窓口無料方式から自動還付方式へと改善され、医療機関での支払いが生じようとしています。

せめて、小学校6年生までの重度障害児については、医療費助成の窓口無料方式を維持すべきと考えますが、当局の見解を求めます。

答弁

今回の窓口無料方式から自動還付方式への変更は、重度心身障害児者の医療費を無料とする現行の制度を将来にわたり、持続可能なものとするためのものであり、引き続き関係者に十分説明しながら、円滑な制度移行を図ってまいります。





こうふクラブ
一般質問 (一括)
山田 弘之

◇消防団員の通信体制の整備について

質問

平成26年2月14日未明から15日にかけて、関東・甲信越地方に降った大雪は、本市では観測史上記録となる11.4センチとなり、市内各地に被害をもたらしました。

今回の大雪や東日本大震災など想定外の災害発生時には行政と消防団が連携を密にし、情報を共有することが極めて重要であります。身動きの取れない状況の中での通信体制の整備は必要不可欠であると思いますが、どのような整備をお考えなのか、お伺いします。



答弁

本市では、災害発生時に被害状況を迅速かつ正確に把握し、その対応を的確に行うため、防災行政用無線のデジタル化を推進する中で、昨年5月には各消防団に移動系携帯局無線機を配備したところであります。

更に、災害時に備え、消防団の皆様と本市との連携を尚一層強固なものとするため、より有効な通信機器を配備するよう、通信体制の複線化について検討を重ねてまいりました。

その結果、音声情報はもとより、現場の状況を的確に把握するため、写真や動画などの撮影機能が備わっていること、かつ、災害時に輻輳（ふくそう）の影響を受け難いPHS回線をはじめ、3つの周波数帯を1台で利用できるなど、通信の複数化が図れる機器としてスマートフォンを選定し、平成25年度中には、105台を配備してまいります。



政友クラブ
一般質問 (一括)
大塚 義久

◇いきいきサロンについて

質問

高齢者の安心、安全を確保する社会の仕組みを構築する必要が高まる中、いきいきサロンが地域の中で広がりつつあると認識しております。

そこでいきいきサロンの設置状況と事業効果、また今後の助成金のあり方について、考え方をお聞かせください。

答弁

本市では、単位自治会を基本としていきいきサロン事業を推進しており、本年2月末現在で113箇所を設置しております。平成27年度以降の支援のあり方につきましては、平成26年度行う新たな「高齢者支援計画」策定の中で検討してまいります。

◇新山梨環状道路について

質問

新山梨環状道路事業においては、国や県の事業であることは承知しておりますが、東部区間と北部区間、それぞれの現在の事業の状況と、それに対する市の考え方や事業推進への取り組みについて、お聞かせください。

答弁

新山梨環状道路につきましては、住民団体との連携を強化しながら、早期実現に向けた活動を行ってまいりました。

東部区間につきましては一部施工中ですが、国の事業であります北部区間は、事業化に至っていません。

幹線道路の整備は、本市の経済活動や市民生活に大きく寄与する事業でありますことから、今後関係機関などと連携し、整備促進に努めてまいります。

他の質問項目

・ 猟友会への支援策について 他



政友クラブ
一般質問 (一括)
坂本 信康

◇消防団への救助資機材搭載型車両の配備について

質問

消防団員の災害対策能力の向上を図るため救助資機材を搭載した消防ポンプ自動車は無償貸付けする制度があります。この制度を活用し、ポンプ車を本市の消防団にも配備していただければ、ご努力をお願いしたいと思います。ご意見をお伺いします。

答弁

本市消防団では、現在、国から無償貸与された救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を1台配備し活用しています。今後も、地域における防災力の強化に向けて、消防団の資機材の充実強化を図ってまいりたいと考えております。

◇総合型地域スポーツクラブの設立について

質問

国は、地域におけるスポーツ環境の整備充実方策に関する政策目標として、総合型地域スポーツクラブの全国展開を挙げております。本市でもこのクラブを設立するための準備委員会を設立して頂きたいと思いますが、ご所見をお伺いします。

答弁

総合型地域スポーツクラブの運営・管理については、地域住民による自主運営、受益者負担が基本であるため、住民主体による設立に期待するところです。今後も、既存のクラブ活動状況の紹介や指導者等の人材育成などが図られるよう支援してまいります。

他の質問項目

・リニア中央新幹線の駅舎について

他



政友クラブ
一般質問 (一括)
石原 秀一

◇振り込め詐欺等に関する相談状況について

質問

振り込め詐欺は、市民の財産を脅かし、高齢者が巻き込まれる可能性が高い犯罪です。本市においても高齢化が進んでいるので、被害を未然に防止するための講習会(出前講座)が実施されております。その実施状況をお示しください。

答弁

高齢者などを対象とした消費者出前講座の実施状況は、平成22年度が23回、平成23年度が16回、平成24年度が22回、平成25年度は2月末までに16回開催いたしました。

今後も、相談業務体制を充実させるとともに、消費者保護と消費者意識の啓発に努めてまいります。

◇障害児者の相談支援体制について

質問

障害児者やその家族には、生涯専門的な一貫した支援が必要ですが、この4月に開設する「基幹相談支援センター」では、どのような形で必要な情報を引き継いでいくのか、その内容をお示しください。

答弁

平成26年4月に甲府市障害者センター内に設置する基幹相談支援センターは、専門の資格を持った人員を複数配置するとともに、計画相談支援に携わる事業所と情報を共有する中で、継続的な支援を行ってまいります。

他の質問項目

・市場整備計画について
・ハイウェイオアシスの設置について

他





新政クラブ
一般質問（一問一答）
興石 修

◇災害時の対応について

質問

今回の大雪のように、想定外の災害に備え、甲府市建設安全協議会会員以外で災害協定を結んでいない会社、また造園協会等にも協力していただけるような、ネットワークづくりが大切だと考えますが、当局の考えをお聞かせください。

答弁

今回の雪害を通じ、災害発生時に、いち早く救助活動や復旧活動に取り掛かるためには、より多くの方々にその活動に携わっていただくことの必要性を痛感しました。今後は、甲府市建設安全協議会に加入していない企業にも、ご協力をいただくための手法や実効性について、協議・検討を行ってまいります。

◇リニア駅へのアクセス道路の整備について

質問

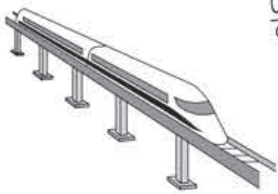
山梨県には、リニア新駅から国道3508号線（平和通り）に抜ける道を計画していただいておりますが、甲府市内、特に西方面からスムーズにリニア新駅までたどり着ける道の整備のご検討をお願いいたします。

答弁

甲府市内の西方面からのアクセスにつきましては、今後、リニア駅周辺地域の新たな交通集中に伴う混雑緩和のための道路整備に取り組む中で、既存道路等の有効活用につきましては、検討してまいります。

他の質問項目

- ・小中学校への緊急車両の進入口の設置について
- ・高室家住宅について



公明党
一般質問（一問一答）
中村 明彦

◇民生委員・児童委員の活動支援等について

質問

民生委員・児童委員は、地域に暮らす方々のよき相談相手でもあります。

本市において、民生委員・児童委員活動に対し、どのような支援の充実を図っているかお聞かせください。

答弁

民生委員・児童委員への活動の支援・充実につきましては、甲府市民生児童委員協議会等への情報提供や、活動の活性化や負担軽減を図るためのマニュアルの作成や、研修会を開催するなど、引き続き関係機関と協力しながら、積極的な支援に努めてまいります。

◇協働事業に対する補助制度について

質問

まちづくりに対する市民意識が高まる中で、多様な担い手が協働し、みんなでまちづくりを行っていく必要があると思っておりますが、本市における協働によるまちづくり事業への助成金や補助金制度についてお尋ねします。

答弁

本市では、協働を推進する事業への代表的な助成制度としては、「まちづくり計画推進事業補助金」、「河川清掃補助金」、「有価物回収運動報奨金」、「自主的な美化活動への助成」などの制度があります。

今後におきしても、各地区まちづくり計画推進事業への支援を継続してまいります。

他の質問項目

- ・子どもの読書活動推進計画の策定と読書通帳について 他



結いの党
一般質問 (一括)
飯島 正樹

◇自主財源の確保について

質問

新年度予算を見込むに当たって甲府市独自の自主財源を生み出す努力をどう行ってきたのか、具体的な収入項目、金額をお答えください。

答弁

市税におきましては、口座振替やコンビニ収納の利用による納税者の手続きの負担軽減を図るなど、収納率の向上に努めております。また、市税以外の自主財源につきましては、具体的には、土地建物などの売却・貸付や使用に係る収入として約5700万円、広告料収入として約540万円、また、ごみの焼却熱から得られる電気の販売額として約1500万円を予算計上しております。

今後におきましても、一般財源総額の安定確保に取り組んでまいります。

◇本市の景気経済対策について

質問

当初予算には有効な経済対策としてどのような施策を盛り込んだのか、お答えください。

答弁

平成26年度予算におきましては、小・中学校及び甲府商業高等学校において、老朽化した校舎や屋内運動場のリニューアルに着手するほか、商店街の魅力と賑わいの創出を図るための支援や、防犯街路灯のLED化への補助拡充など、地域経済の活性化が期待される事業への重点的な予算配分に努めたところがあります。

他の質問項目

- ・市民税の予算積算根拠について
- ・被災農家への支援について 他

平成26年3月定例会

請願審査結果

番号	件名	付託委員会	結果
第25-6号	「秘密保護法」制定に反対する意見書採択を求める請願	総務	取り下げ(承認)
第25-7号	特定秘密保護法案を廃案にする意見書提出を求める請願	//	//
第26-1号	特定秘密保護法を撤廃する意見書提出を求める請願	//	採択
第26-2号	特定秘密保護法の撤廃を求める意見書の提出を求める請願	//	//
第25-2号	米軍新型輸送機オスプレイの配備撤回と全国低空飛行訓練中止を求める意見書採択を求める請願	総務	継続審査
第25-3号	甲府市の給食食材の安全性に関する請願	民生文教	//
第23-5号	国に原子力政策の転換を求める請願	環境水道	//
第23-6号	浜岡原発の永久停止と再生可能エネルギーへの転換、促進を求める意見書提出を求める請願	//	//
第23-7号	浜岡原子力発電所を廃炉にすることの意見書を求める請願	//	//

人事案件

◇金峰前山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について

- 田邊 修
- 山本今朝文
- 角田 貞三

◇北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について

- 山本 勅夫
- 神宮司幸弘
- 神宮司文雄
- 白井 安直

市議会
インターネット情報



〈モバイル〉

※本会議場は本庁舎10階になります。傍聴も受け付けています。

市議会
フェイスブック



市議会フェイスブックを
始めました。

各常任委員会審査の概要（常任委員長報告要旨）

予算や条例など付託案件の審査で出された主な経過等の概要をお知らせします。

○経済建設委員会

- ◆議案第41号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第8号）中当委員会所管分
全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、学校のグラウンドが雪置場となったことに対し、できるだけ早い回復を求める意見がありました。
- ◆議案第48号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第9号）
いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、大雪によって被害に遭われた農家に対して、一層の支援を求める意見がありました。
- ◆議案第47号 債権の放棄について
- ◆議案第17号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第7号）中当委員会所管分

○総務委員会

- 請願第26-1号 特定秘密保護法を撤廃する意見書提出を求める請願
衆参両議院の正式な手続きを経て成立したものであるため、願意には反対であり不採択すべきであるとの意見と、国民の情報という財産を毀損する恐れがあるので願意妥当であり採択すべきとの意見があり、採択の結果、多数をもって採択とするものと決しました。
- 請願第26-2号 特定秘密保護法の撤廃を求める意見書の提出を求める請願
- ◆議案第19号 平成25年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）
- ◆議案第17号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第7号）中当委員会所管分

○環境水道委員会

- ◆議案第21号 平成25年度甲府市浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）
- ◆議案第22号 平成25年度甲府市下水道事業会計補正予算（第5号）
- ◆議案第42号 平成25年度甲府市古閑・梯町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- ◆議案第43号 平成25年度甲府市簡易水道等事業特別会計補正予算（第2号）
- ◆議案第17号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第7号）中当委員会所管分
いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

○民生文教委員会

- ◆議案第41号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第8号）中当委員会所管分
全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、今回の大雪により倒壊した小中学校及び高等学校の駐輪場については、児童生徒が一日も早く使用できるよう修復を求める意見がありました。
- ◆議案第18号 平成25年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- ◆議案第20号 平成25年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- ◆議案第17号 平成25年度甲府市一般会計補正予算（第7号）中当委員会所管分

※常任委員会は、議会の内部機関として少人数の議員で構成し、議案などを専門的・効果的に審査します。審査の内容は、本会議で委員長から報告され、本会議の議決（意思決定）の参考となります。

意見書

○雪害復旧対策の充実を求める意見書（抜粋）

甲府市においては、2月14日未明から15日にかけての積雪量が、観測史上最多の114センチメートルを記録した。これにより、JRや路線バスの運休、幹線道路や生活関連道路の不通による交通機関のマヒ、ゴミ収集の遅延や、流通の混乱による物資の品薄・価格高騰など市民生活にこれまでにない甚大な被害をもたらした。（中略）

大臣、文科科学大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣

○特定秘密保護法の撤廃を求める意見書（抜粋）

2013年12月6日に成立した「特定秘密の保護に関する法律」（通称「特定秘密保護法」）は、国民の知る権利やメディアの取材・報道の自由を脅かしかねないものと考えられる。（中略）

最大の問題は、大臣など行政機関の長が指定する秘密について、「何が秘密かも秘密である」という点であり、指定される秘密が恣意的に拡大する恐れがある。（中略）

この法律は、総じて日本国憲法の理念及び条文に抵触することが懸念され、既に100を超える地方議会が廃止や見直しを求める意見書を可決している。さらに、山梨県弁護士会でも反対しているなど、課題が多い法律であると言わざるを得ない。

よって、特定秘密保護法を撤廃するよう求めるものである。

提出先
内閣総理大臣

提出先
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務

審議結果

平成26年3月定例会

審議結果

番 号	件 名 等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	新 政 ク ラ ブ	公 明 党	日 本 共 産 党	こ う ぶ ク ラ ブ	結 の い 党
議案第1号	平成26年度甲府市一般会計予算	3月24日	可 決	○	○	○	×	○	○
議案第2号	平成26年度甲府市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第3号	平成26年度甲府市交通災害共済事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成26年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第5号	平成26年度甲府市土地区画整理事業用地先行取得事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成26年度甲府市介護保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成26年度甲府市古閑・梯町簡易水道事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成26年度甲府市農業集落排水事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成26年度甲府市簡易水道等事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成26年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第11号	平成26年度甲府市浄化槽事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成26年度甲府市地方卸売市場事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成26年度甲府市病院事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成26年度甲府市下水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成26年度甲府市水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第16号	専決処分について(平成25年度甲府市一般会計補正予算(第6号))	3月12日	承 認	○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成25年度甲府市一般会計補正予算(第7号)	〃	可 決	○	○	○	×	○	○
議案第18号	平成25年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第19号	平成25年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第20号	平成25年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第21号	平成25年度甲府市浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第22号	平成25年度甲府市下水道事業会計補正予算(第5号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第23号	甲府市庁舎整備基金条例制定について	3月24日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第24号	消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第25号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第26号	甲府市職員給与条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第27号	甲府市庁舎建設基金条例を廃止する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第28号	甲府市重度心身障害者医療費助成金支給条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	×	×
議案第29号	甲府市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第30号	甲府市市立高等学校授業料、入学科及び入学審査料条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第31号	甲府市民俗資料館条例を廃止する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第32号	甲府市農産物等直売管理施設条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第33号	甲府市古閑・梯町簡易水道条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第34号	甲府市下水道条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第35号	字の区域の変更について	3月12日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第36号	指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第37号	市道路線の認定について(岩窪町中線)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第38号	市道路線の認定について(国玉5号線)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第39号	市道路線の認定について(流川左岸線)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第40号	専決処分について(工事請負契約の変更契約の締結について)	〃	承 認	○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成25年度甲府市一般会計補正予算(第8号)	〃	可 決	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成25年度甲府市古閑・梯町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成25年度甲府市簡易水道等事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第44号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月24日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第45号	教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第46号	甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第47号	債権の放棄について	3月12日	〃	○	○	○	○	○	○
議案第48号	平成25年度甲府市一般会計補正予算(第9号)	3月24日	〃	○	○	○	○	○	○
甲議第1号	雪害復旧対策の充実を求める意見書提出について	3月 7日	〃	○	○	○	○	○	○
甲議第2号	特定秘密保護法の撤廃を求める意見書提出について	3月12日	〃	○*	×	×	○	○	×
甲議第3号	甲府市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月24日	〃	○	○	○	○	○	○
甲選第1号	金峰前山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	3月12日	当 選	○	○	○	○	○	○
甲選第2号	北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

*政友クラブのうち 池谷陸雄議員、原田洋二議員、大塚義久議員、廣瀬集一議員、石原秀一議員が棄権

○賛成・×反対

政友クラブ ○斎藤憲二 森沢幸夫 清水 保 佐藤茂樹 荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久 廣瀬集一 鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康 長沼達彦 石原秀一
 新政クラブ ○桜井正富 金丸三郎 野中一 清水 仁 興石 修 山中和男
 公 明 党 ○兵道頼司 植田年美 中村明彦 佐野弘仁 長沢達也
 日本共産党 ○石原 剛 内藤司朗 清水英知
 こうぶクラブ ○山田 厚 山田弘之 神山玄太
 結いの党 ○飯島正樹 ○は会派等代表者

予算特別委員会

平成26年度予算を審査

平成26年度各会計別予算及び各条例制定の議案が提出され、3月7日の本会議で、「予算特別委員会」を設置し、委員16名により、3月13日から20日までの8日間にわたり、慎重に審査を行いました。



- 委員長 佐藤茂樹
副委員長 清水 仁
委員 森沢幸夫 齊藤憲二
鈴木 篤 岡 政吉
坂本信康 石原秀一
金丸三郎 山中和男
兵道顕司 佐野弘仁
長沢達也 内藤司朗
清水英知 山田弘之

審査の主な内容
総括質問

◇中心市街地活性化の推進についてただしたのに対し、

これまで山梨県と連携し、諸課題や基本的な方向性などの共有を図る中で、事業の着実な推進に向け、取り組んできたところである。今後、山梨県をはじめ、「合同会社まちづくり甲府」やまちづくり関係団体などと緊密な事業連携を図り、さらなる努力を重ねていくとの答弁がありました。

◇都市経営の視点から平成26年度予算編成の留意点についてただしたのに対し、本市の都市像の実現に向けた諸施策を着実に推進していくため、歳入については、さらなる自主財源や特定財源の確保に努めることとし、歳出については、限りある財源を効果的・効率的に活用する中で、重要施策の着実な推進を図り、市民福祉の増進に寄与した予算編成を行ったとの答弁がありました。

◇地域資源の有効活用についてただしたのに対し、市民、産業界、大学、地域金融機関、NPOなどの様々な活性化の担い手に、市政の各般にわたり主体的な参画を求め、尚一層、協働型社会の構築を進める中で、地域資源の

掘り起こしや地域課題の解決に向けて取り組んでいくことが重要である。今後も活力があり、地域形成に向けたさらなる連携・協力を視野に入れながら、本市のあるべき姿を模索していくとの答弁がありました。

◇災害時における防災行政用無線とSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の活用についてただしたのに対し、防災行政用無線については、放送基準を検証する中、必要な情報が適時適切に提供できるよう今後検討していく。また、ツイッターやフェイスブックを活用した緊急情報などの発信については、利用者にわかりやすい掲載方法や効果的な情報発信方法について検討するとともに、本市のSNSの普及啓発にも努めていくとの答弁がありました。

◇平成26年度における市民生活の現状認識とその対応についてただしたのに対し、消費税率の引き上げに伴い、市民生活における負担は増していくと認識している。今後、相談支援体制の充実を図るとともに、各世帯

等の実情を十分に考慮する中で、適正かつ丁寧な対応を行うっていくとの答弁がありました。

条例

消費税率及び地方消費税の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例制定については、個人所得の増額が見込めない中で、市民の負担加重となるため反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

一般会計予算

歳入について

放置自転車等の保管手数料の徴収業務については、新規事業でもあるので、所収者等に対し丁寧な説明を求め意見がありました。

総務費について

新総合計画策定に向けての手法及びスケジュールについてただしたのに対し、これまでの事業を検証し、2か年をかけて策定する予定であるとの答弁がありました。

民生費について

生活保護への取組についてただしたのに対し、生活保護世帯の増加に伴い職員一人が受け持つ世帯も増加

していることで、ケースワーカーを増員し、きめ細やかな対応を図っていくとともに、その後の実態調査も行っていくとの答弁がありました。

特別会計予算

○国民健康保険事業特別会計
特定検診の受診率についてただしたのに対し、受診環境の整備を図るとともに未受診者に対する受診勧奨を行った結果、若干ではあるが前年度よりも受診率は向上しているとの答弁がありました。

企業会計予算

病院事業会計

新たに救急科と医療総合研修センターを設置し、断らない医療の実現に取り組んでいくとともに、人材育成にも努め、総合診療科において、複合疾患への対応も行っていくとの答弁がありました。

市議会だより編集委員会

- 委員長 野中一二
副委員長 廣瀬集一
委員 岡 政吉 山中和男
植田年美 清水英知
山田弘之 飯島正樹

《次回の定例会は6月開催予定です》